



MS346 - 18001 エアロスタビライジングカバー

取付・取扱要領書

この度は86用TRDエアロスタビライジングカバーをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記TRDエアロスタビライジングカバーの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に別紙注意書と共に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

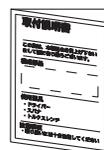
本商品は、未登録車への取付けは出来ません。
取付けは車両登録後に行ってください。

品番・適合一覧表

品番	塗装色	備考
MS346-18001	ブラック (212)	86 全適応 '12.04~

構成部品一覧表

品名	品番	個数	備考
エアロスタビライジングカバー		1	
ゴムスペーサー (厚さ2mm)		6	
ゴムスペーサー (厚さ3mm)		6	
PACクリーナー		1	
PACプライマー		1	N-200
取付・取扱要領書		1	本書
取付注意書		1	商品外側に添付



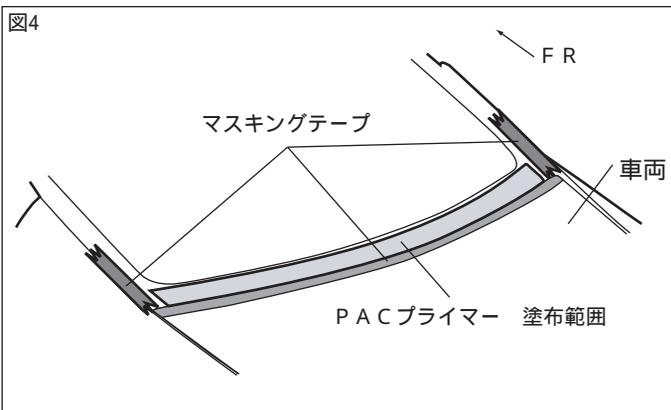
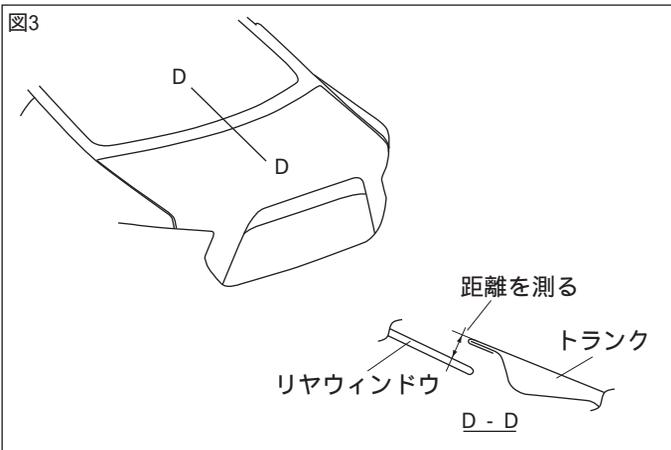
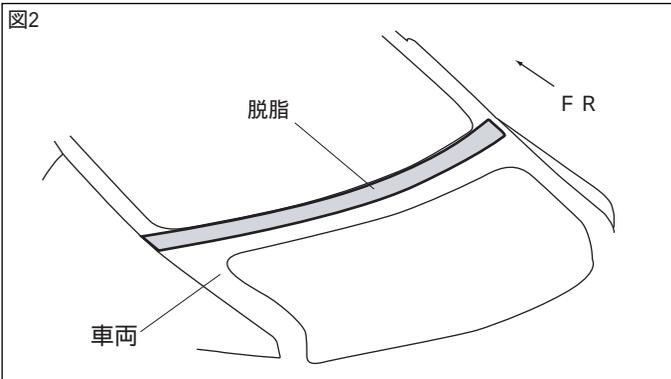
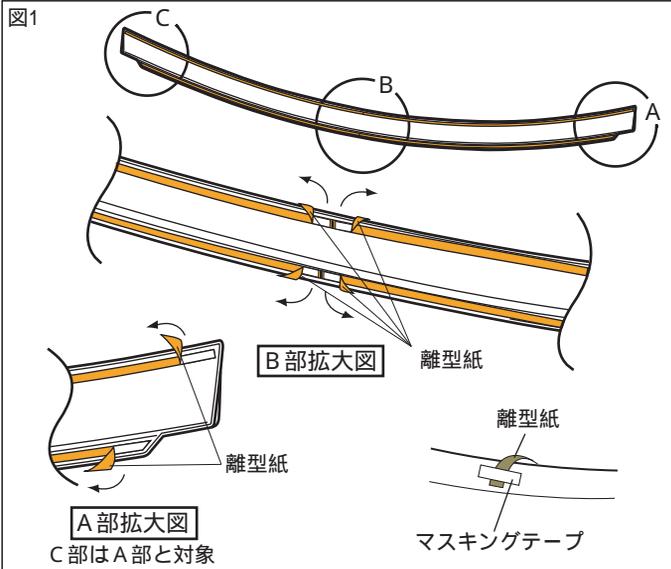
取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付けの際は必ず本書をお読み頂き、指示・注意事項を守って作業を行ってください。
-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **確認** 本商品は過去に事故歴のない車に、確実に装着出来ます。
-  **注意** 車両へのエアロスタビライジングカバー取付け時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 外気温度が15 以下の場合は、両面テープの接着力が低下しますので、テープ部及び取付面をドライヤー等で約40 前後に加熱してから取付けてください。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をお止め修理工場にて点検を受けてください。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。



取付準備 (別紙注意書確認)

- 図1に示すように、エアロスタビライジングカバーの両面テープ離型紙を矢印の方向に約30mm剥がしマスキングテープ等で表側に貼付ける。(全8箇所)

△注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。

- 図2に示すように、トランクを開け、エアロスタビライジングカバー取付部の汚れを取り除き、PACクリーナーで一方方向にふいて脱脂をした後、トランクを閉じてください。

△警告：ガラスコーティングが施されている場合は、ガラスにキズをつけないよう、コンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行なってください。

△注意：脱脂を行う際はPACクリーナーを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。また、使用前にPACクリーナーの使用期限を確認し、切れている場合は、お手持ちのIPAまたは、ホワイトガソリンで確実に脱脂を行ってください。(又は、弊社まで連絡してください。) 使用期限はPACクリーナーのパッケージ枠外で確認できます。

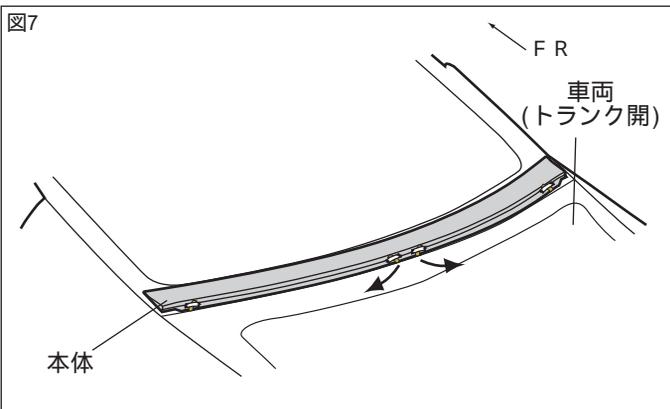
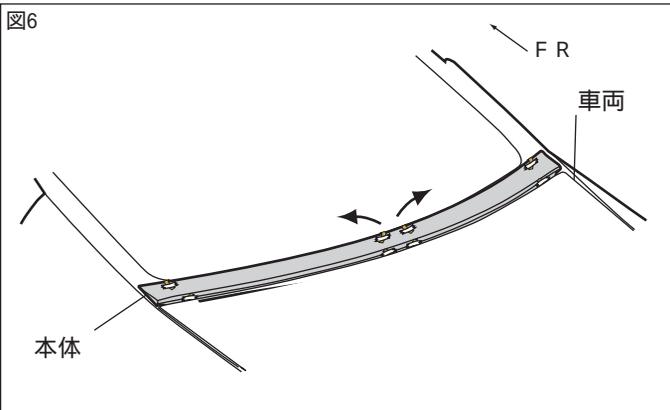
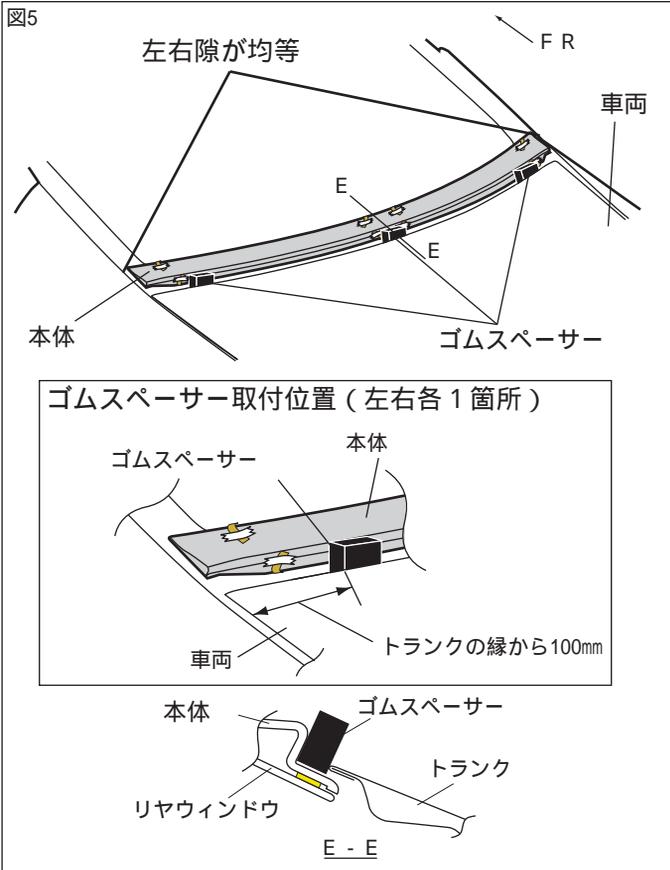
- 図3のように車両中央のトランクとリアウィンドウとの距離を定規で測定し、下記の表を参考に適切なスペーサーを選択してください。

トランクとガラスの間隙	スペーサー厚
8mm以上	4mm (× 2)
7mm	5mm (× 1、 × 1)
6mm	6mm (× 2)
5mm以下	7mm (× 2、 × 1)

- 図4のように車両のサイドパネルとトランクの縁をマスキングテープ等で完全に覆って下さい。完全に覆った後、エアロスタビライジングカバーを取付く範囲に付属のPACプライマーをガラス面に塗布してください。

△注意：プライマーがボディーに付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取って下さい。付着してしまいますと、ボディーが黄色く変色する事がありますので注意してください。

👉 アドバイス：プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



取付要領

1. 図5のようにゴムスペーサー を中央に1箇所、トランクの縁から100mmの位置に左右1箇所ずつ、車両トランクとエアロスタビライジングカバー の間に挟み込み、製品をゴムスペーサー に押し当てます。左右のズレが無いが確認し、中央と両端を軽く圧着し仮止めします。

2. ゴムスペーサー を外し、トランクを静かに開けエアロスタビライジングカバー と干渉しない事を確認してください。

△注意：トランクをゆっくり開け、接触しそうな場合は、スペーサーの厚みを変更し、再度確認してください。

3. 図6のように両面テープの離型紙(上2箇所)を左図番号順に剥がしながら貼付け、{49N(5kgf)以上}まんべんなく圧着してください。

4. 図7のように車両トランクを開けた状態で両面テープの離型紙(下2箇所)を左図番号順に剥がしながら貼付け、{49N(5kgf)以上}まんべんなく圧着する。

△注意：外気温が15以下の場合、両面テープの接着力が低下しているので、テープ面をドライヤー等で温めて(約40)取付けてください。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

△警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となります事があります。

△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

△注意：擦る様に圧着しますと、製品に傷が付く場合があります。傷が付いた場合は、コンパウンド等で磨いてください。

取付完了後の点検・注意事項

1. エアロスタビライジングカバー周りに傷を付けていないかを点検する。
2. エアロスタビライジングカバーに浮き、ハガレの無い事を確認する。
3. トランクをゆっくり開閉し、取付けたエアロスタビライジングカバーと干渉が無い事を確認する。